

新型コロナウイルス感染症の院内発生について(終息報告)

10月23日から入院患者、職員が新型コロナウイルスに感染している病棟が確認された以降、当該病棟の入院制限を行い、患者の治療、感染管理の徹底等により、感染拡大の防止に努めてまいりました。

当該病棟患者の抗原定量検査が陰性化、今回の院内感染に伴う感染者が一切発生していないことを確認し、一部制限しておりました診療体制を通常の体制に戻すこととさせていただきますことをご報告いたします。

この度は、患者様及びご家族の皆様、関係者の皆様には、多大なご心配とご迷惑をお掛けいたしました。これまでも最大限の感染対策を講じてきたところですが、更なる感染対策強化にも努めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

令和4年11月24日

静岡てんかん・神経医療センター 院長